

地域情報通信基盤整備推進交付金事業における整備計画の事後評価について

①事業名	地域情報通信基盤整備推進交付金事業				
②事業主体	平川市				
事業の概要	③事業完了日	平成23年3月10日			
	④総事業費	201,064千円			
	⑤交付金額	67,021千円			
	⑥整備対象地域	平川市東部地区及び碓ヶ関地域			
	⑦事業の内容	<p>本市中心部世帯がブロードバンドエリアとしてカバーされていた一方、東部地区は全域がブロードバンドゼロ地域であり、碓ヶ関地域においては、NTT収容局から離れている一部地区がブロードバンドを利用出来ない状況にあった。また、東部地区は地理的条件から地上波デジタルテレビ放送の難視聴地区を抱えており、テレビのデジタル化に伴う新たな難視聴世帯も見込まれたことから、市中心部との情報通信格差が拡大している状況にあった。そこで、市内間の情報通信格差を是正するため、市が光ファイバ網を整備し光ブロードバンドサービスの利用環境提供を行うとともに、テレビのデジタル化に伴う難視聴を解消するため、東部地区へ新たに受信点を設け、光ファイバ網を利用した難視聴地区へのテレビ信号の再送信を行ったものである。</p>			
ブロードバンド	⑧サービス開始日	平成23年6月15日			
	⑨サービス形態	公設民営(IRU)			
	⑩契約先	東日本電信電話株式会社 青森支店			
		⑪整備計画時の目標		⑫実績	
		初年度	最終	平成23年度末	平成27年度末
	整備地域世帯数	1,293	1,293	1,297	1,267
	加入世帯数	82	161	277	388
	加入率(%)	6.3	12.5	21.4	30.6
ケーブルテレビ	⑬サービス開始日	平成23年3月11日			
	⑭サービス形態	公設民営			
	⑮契約先	東部地区共同受信組合			
		⑯整備計画時の目標		⑰実績	
		初年度	最終	平成23年度末	平成27年度末
	整備地域世帯数	86	86	96	96
加入世帯数	86	86	96	96	
加入率(%)	100	100	100	100	
⑩評価及び課題	<p>市内全域でブロードバンドサービスの提供が可能となり、市中心部との情報通信格差が解消された。また、地上デジタル放送の視聴が可能となったことから、難視聴の解消になったと同時に、デジタル放送移行にスムーズに対応することができた。いずれも、当初掲げた目標を達成することができ、一定の成果があったと思われる。</p>				